

令和五年度 長野県中野西高等学校卒業証書授与式 式辞

北信濃の厳しい冬を超え、やわらかな日差しに春の気配が満ちゆく今日の佳き日、来賓各位並びに保護者の皆様のご臨席を賜り、また五年ぶりに在校生列席のもと、ここに令和五年度長野県中野西高等学校卒業証書授与式が挙行できますこと、誠に喜ばしく心より御礼を申し上げます。

保護者の皆様には、三年前本校に入学したときのお子様の姿と重ね合わせ、感慨もひとしおのことと拝察いたします。凛々しく、そして頼もしく成長され、本日の晴れの日を迎えられましたこと、誠におめでとうございます。常に深い愛情を注いでここまで育ててこられましたことに敬意を表しますとともに、この三年間、本校の教育に対しまして、ご協力とご支援を賜りましたこと、衷心より感謝申し上げます。

さて、ただいま卒業証書を授与いたしました38期生158名の皆さん、晴れのご卒業おめでとうございます。

皆さんの高校生活の多くが新型コロナウイルス感染症の制限を受けましたが、学業や学校行事、部活動や生徒会、諸活動に工夫しながら前向きに挑み、その若々しいエネルギーでコロナ5類後の新しい中野西スタイルの一步を踏み出す姿は素晴らしく、逞しさを感じました。

これからの時代は、様々な変化に対応するの柔軟性と、新たな価値を生み出し、社会を変革していくための多様性が求められます。

やなせたかしの絵本『キラキラ』には、他の星から偶然地球にやってきた宇宙人キラキラが、目がひとつの容姿のために地球人に恐れられ、互いに理解しあう寸前に退治される話が描かれています。山の頂上に隠れて住んでいたキラキラにとってみれば、目が二つある地球人が恐ろしかったのです。

ヨシタケシンスケの絵本『みえるとか みえないとか』では、宇宙飛行士の「ぼく」が、目が三つある宇宙人の星に降り立ちます。宇宙人は「ぼく」に対して、「後ろが見えないのに歩けるなんてすごい」とか「かわいそう」と言います。これをきっかけに「ぼく」は目の見えない人と対話する中で、自分と他者の見ている世界の違いに気づき、思いを巡らしていく話です。それぞれに、自分にとっては当たり前のことが、相手にとっては当たり前ではない、そんな事実を改めて教えてくれます。

多様性を認めるとは、これらの絵本のように人種・性別・年齢などの見える違いを超えると同時に、宗教や言語、価値観や能力といった外からは見えない違いをも超えて認め合い、活用するということです。しかし、現実にはこれらの違いを認めることは大変難しいことです。現に世界各地では人種・民族・文化や宗教などの違いで対立や紛争が起り、多くの命が失われています。

人は生まれ育った環境、教育、文化の違いから、あるひとつのことで見る角度が違えば、違う答えを導き出しますが、それは当然なことです。脳科学の分野でも、自分と相手の見ている世界は違うといわれます。他者と意見が異なっても、どちらもその人なりに導いた正義の答えであり、間違いではありません。自分と他者は違う存在、そもそも互いに「わかりあえない」というところか

らスタートするのだという前の確認と寛容さが必要です。その上であなたが持っている「共感する力」を発揮して、価値観の違う他者と対話を通じ、根気強く、どうにか互いにわかりあえ、共有できる部分を見つけ出していくことが多様性を認めるということなのです。そしてその過程で新しい価値が生み出されていくのです。他者と「違う」ことはパワーを生み出します。よりよい組織や社会にしていくためには多様性を認めることは大変重要なことです。

逆を返せば、自分の他者とは違う部分を大切にすることでもあります。そして、違う価値観に出会ったとき、対話を通じて自分の価値観が変わっていくことも「良し」なのです。私たちは学校で見せる顔、家庭で見せる顔が違うように、所属しているコミュニティによって異なる役割や表情を持っています。そのすべての顔があなたであるし、様々な関係性の中で自分も変化していくのです。私たちは柔軟に可変し、その自分らしさには、ただひとつの正解はないのです。

社会全体における多様性を相互に認めるには、まず自分自身を知ること、そして自分の中の多様性を認めることもとても大事です。自分が成り立っている背景を知り、場面や状況に応じて変化する、そんなありのままの自分を認める「絶対的自己肯定感」を持つことが大切です。

これから新たな世界、新たなコミュニティに飛び込んでいくにあたり、新しい自分、変化する自分にワクワクしながら、素敵な大人への次への一步を、勇気を出して踏み出して欲しいと思います。

皆さんが、そして皆さんが生きる社会が、平和で幸せに暮らせる未来になることを願ってやみません。38期生の大いなる飛躍と幸せを祈り、式辞といたします。

令和六年三月一日

長野県中野西高等学校長 弓削 弥生